

# 経済統計 練習問題

## 第30回 国民経済計算(3)

2013年1月28日

問1 下の表は、2010年と2011年の日本の国内総生産(GDP)に関するものである。この表について、あとの問に答えよ。(割りきれない場合は四捨五入し、小数点以下第1位まで求めること。)

	2010年	2011年
GDP(名目)(兆円)	482	471
GDPデフレーター(平成17年=100)	94.1	92.4

1. 2010年と2011年の実質GDPを求めよ。

2. 2010年から2011年にかけての実質成長率を求めよ。

問2 次の表は、封鎖経済の下で、すべての国内産業がP,Q及びRの三つの産業部門に分割されているとした場合の産業連関表であるが、表中のア~カに該当する数字の組合せとして、妥当なのはどれか。

		産業			最終需要	総産出額
		P産業	Q産業	R産業		
中間投入	P産業	10	30	ア	100	190
	Q産業	20	80	60	イ	ウ
	R産業	40	90	90	170	390
付加価値		エ	110	190		
総投入額		オ	310	カ		

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
1	50	150	310	120	190	390
2	50	150	320	120	190	390
3	60	160	310	120	140	390
4	60	160	320	70	140	400
5	60	160	310	70	140	400

(東京特別区 2007)